

南ユタ大学短期留学プログラム報告書

函館校 国際文化・協力専攻

第4学年 大和田史歩

2014年8月27日～9月28日の1か月間、アメリカ合衆国ユタ州シーダーシティにある南ユタ大学で短期留学を行いました。本プログラムの趣旨は、集中的に語学力を磨くと共に、アメリカ及びユタ州の異文化を体験し、グローバルに活躍できる人材を養成することです。今回の留学では様々なことを体験し、多くのことを吸収することができたと思います。良かった点、悪かった点を含め、私がどのような授業を受け、どのようなことを学んだか、また、どのような異文化を感じたかを授業面、生活面に分けて以下に記述したいと思います。

日本を離れ仁川空港からマッカラン空港へと向かうこと約12時間、空港を下りラスベガスへ到着した私たちは、まずアメリカの壮大な景色に言葉を失いました。ラスベガスからユタ州まで車で約4時間、またもや長時間の移動に苦い顔をしたものの、それよりもこれからの生活にワクワクしている様子の私達でした。車から見る山々の景色は進むごとに色が変わり、それらに見とれている間にシーダーシティに到着しました。緊張しながらも、ホストファミリーの家に着き、深夜11時ということもありその日は、早めに就寝し次の日の学校へと備えました。南ユタ大学のオリエンテーションを行ったり、担当して下さる先生方と対面したりと、いよいよ本格的に授業が始まろうとしていました。

授業は、1週間ごとに取り組む内容が異なりました。例えば、第1週目ではリーディング(情報の読み取り)、第2週目では単語学習、発音練習、第3週目ではエッセーの書き方などいくつかの項目ごとに分かれていました。それに加え、毎日の読書記録(雑誌、ニュース、本などの中から、英語で書かれているものを自分で選んで読み記録するもの)とブログの更新が宿題として与えられました。また、同行した日本人学生6人と英語母語話者である先生だけで授業を行い、授業を行う教室は、南ユタ大学の学生が授業を行う教室と異なる建物でした。他の留学生クラス(English Second Language)との交流は、金曜日の12:00～13:00の1時間だけで、それ以外は日本人だけの授業ということもあり、交流の場が少なく感じられました。もっと交流の場を設けることができれば、自然に友達も増え、英語を聞く機会、話す機会も増えると思います。これらによって英語の上達だけではなく、異文化を知ることにも可能であると思いました。

次に生活面についてですが、シーダーシティは函館の街並みに似ていると感じました。街自体はかなり小さく、お店も少ないですが、自然が豊かで景色が素晴らしかったです。私は家から学校まで歩いて登校していましたが、毎日綺麗な空気を吸いながら壮大な景色を見ての登校は本当に気分が良かったです。各ホストファミリーによって環境が異なるとは思いますが、私のホストは門限もなく、食事も個人で作ったり買ったりという風にと

でも自由でした。家には私の他に、スペイン人と中国人の留学生も滞在していました。最初のうちは早く家に帰って家でご飯を食べていました。しかし、学校生活を送るにつれてだんだんと友達もでき、放課後は毎日友達の家で過ごし、夜ご飯は友達と食べるという生活に変わっていきました。自由に友達と会ったり、遊びに行ったりできたので結果的には良かったのですが、最初のうちは日本に帰りたい思いでいっぱいでした。友達がいなかったら、その思いのままこの街を離れることになっていたと言っても過言ではないと思います。英語を流暢に話せない私にとってコミュニケーションを取ることは非常に難しく、相手に迷惑をかけているのではと感じていました。しかし、そんなことは全く関係なしに毎日のように遊びに誘ってくれ、「日本の文化教えてよ」と気さくに話かけてくれる彼らのおかげでこの留学は成功したと思います。

学生と話さうちに、南ユタ大学には、日本に興味も持っている学生が多くいることが分かりました。しかし、多くの学生は北海道教育大学が協定校だということを知らず、留学の機会を逃しているように感じました。南ユタ大学への派遣プログラムは今回が第 1 回目だったので、今回のプログラムを参考に次回も是非同じようなプログラムが行われることを願います。また、これから留学へ行くにあたって大事なことは「その場所で何をするか」だと思います。授業は日本人だけで行われたので、正直日本でもできたことだと思います。私は授業以外をより充実させたかったので、現地にいる友達をたくさん作ることを考えました。私は友達が出来てからこの留学が楽しくなりました。そしてこの留学で私の支えになってくれたのが SUU で出来た友達です。友達と過ごすことで英語の勉強にも繋がりました。また次に再会したとき今よりもっと会話ができるようにというモチベーションにも繋がりました。人それぞれの勉強法があるとは思いますが、私は友達との会話が一番の勉強でした。せっかくお金をかけて留学するのであれば、多くの繋がりを作ってきてほしいと思います。行くだけなら誰でもできます。そこで何をするかを一番に考えてほしいと思います。



～SUU で出来た友達から帰国前日にサプライズでプレゼントをもらいました～



～週に 1 回の ESL クラスとの交流会～